

SNSによるネットトラブルや犯罪、スマホ依存症から自分の身を守るために
—今こそ、自立的に行動する能力を身に着けよう—

開倫塾
塾長 林明夫

Q：自分専用のスマホを持つ小中高生が増え、また、スマホの利用時間も増えているようですね。

A：(1)はい。最新の調査では、小学生の 70 %、中学生の 90 %、高校生の 99.3 %が自分専用のスマホを使用。

(2)一日に3時間以上ネットを利用している小学生は 57.3 %、中学生は 71.8 %、高校生は 81.4 %いる実態が明らかになりました。

(3)また、ネットの利用内容では、小中高生ともに、「動画を見る」「ゲームをする」「検索する」が上位を占めました。

Q：栃木県上三川町の事件をはじめ、SNSに関連したトラブルや事件が多発しているようですね。

A：(1)はい。スマホでのネット利用は、家庭以外の場所で行われることも多く、子どもたちのネットの利用が、トラブルや事件に結び付くケースも増加しています。

(2)2020年のコロナ禍以降、ネットトラブルに関する相談件数はふえています。

(3)相談では、「ネットによるいじめ」「情報セキュリティ」「個人情報について」「削除の方法」が多いようです。

Q：小中高生が巻き込まれるネットトラブルには、どのようなものがありますか。

A：(1)「書き込みや、メールによる、誹謗中傷(ひぼうちゅうしょう)、いじめ」

○ SNS に悪口を書き込んだり書き込まれたりするうちに、ネットによる人身被害やいじめの加害者や被害者になる。

(2)「個人情報の流出」

○ SNS に個人情報を書き込み、アドレスや写真などが流出、勝手に使われたり、嫌がらせを受けたりする。

(3)「闇バイトで犯罪に加担(加わる)」

○気軽な気持ちで高額なバイトに応募して、知らないうちに、特殊詐欺や強盗などの犯罪に加わっている。

(4)「無料ゲームサイトで有料サービス」

○無料のオンラインゲームで遊んでいるうちに、知らない有料アイテムを購入し、高額の代金を請求される。

(5)「SNSで知り合った人から性的被害を受ける」

○出会い系サイトのほか、ゲームサイトで知り合った人からの誘いに応じて、性的被害を受けたり、深刻なトラブルに巻き込まれてしまう。小中高生が被害にあうケースも増えています。

Q：ネットによるトラブルや事件に巻き込まれないためには、どうしたらよいでしょうか。

A：(1)コンピューターやスマホなどの機器は、完全なものではない、安全なものではないことを知ったうえで使用することをおすすめします。

(2)「今買うとポイントがたまる」などの、「お得な情報」には飛びつかないことです。「アンケート」に答えたり、「個人情報」を入力すると、悪用されることがあります。そのサイト自体が抜き取られ、情報漏洩(ろうえい)することもあります。

(3)いつも安全性を考えてスマホを利用する。特に、不必要なアプリをインストールしないこと。

Q：スマホを安全に使用し、トラブルや犯罪に巻き込まれないようにするにはどうしたらよいですか。

A：(1) スマホアプリを運営する人は、利用者が自分のアプリから離れないよう、長時間利用するよう、全精力を傾注し、面白おかしいプログラムを、次から次に開発し続けています。その中に、様々な製品やサービスの宣伝も含ませ、消費拡大を目指します。

(2) ですから、大事なことは、「お金の支払い」が生じる場合には、必ず「保護者の事前の承諾」を得ることです。

(3) 「ユーチューブ動画中毒」「スマホ長時間使用」など、「スマホ依存症」にならないことも大切です。

Q：スマホの情報は正確ですか。

A：(1) 「ユーチューブの動画配信ニュース」や「インターネットニュース」には、「フェイク(にせ情報、嘘)」が多く含まれているといわれます。

(2) ですから、情報は「新聞」で集めましょう。

(3) なぜか。新聞の情報は、記者が書いた記事を編集者はじめ多くの校閲者が確かめてから配信されているからです。新聞は、100%真実とは言えないものの、極めて信頼性が高いからです。

○新聞でSNSの情報を集め、対策を考えることも重要です。

Q：最後に一言どうぞ。

A：(1) 開倫塾の教育目標の第一は、「高い倫理」です。高い倫理とは具体的にどのようなことか。「自律的に行動する能力」を身に着けることです。

(2) スマホ依存症、動画中毒から脱却し、スマホトラブル、スマホ関係事件に巻き込まれないようにするには、「自分の行動は自分の力でコントロール、抑制する力」、「自律的に行動する能力」を身に着けることを、おすすめいたします。

(3) 一つ一つの事柄の「価値(大切さ)」を認識、自分にとっての「意味」を考え「意味付け」する。そのうえで、今なすべきこと、なすべきでないことを自分の力で考え、「秩序をもって行動(自律的に行動)」することが求められると考えます。

○ SNSは、我々の生活を、また、社会を豊かにする、道具の一つにすぎません。SNSに翻弄されてはなりません。今こそ、「自律的に行動する能力」を身に着け、SNSを「活用」いたしましょう。

○ CRTラジオ栃木放送開倫塾の時間、2026年6月27日(土)放送内容資料でもあります。

○ 2026年7月11日(土)東京都墨田区立寺島中学校保護者向け講演会資料でもあります。